

二子山中央稜山行報告

日時：9月13日

場所：秩父二子山

メンバー：CL前田、SL鈴木（秀）、富樫、鈴木（玲）、記録木屋

当初は谷川岳の予定でしたが天候不順のため二子山に変更となりました。

約1年ぶりのマルチでしたがなんとかこなせて(?)ほっとしています。

以下、報告になります。

13日朝4時すぎに富樫さん宅を出発。二子山は西秩父と呼ばれる地域に属し、最寄りの花園ICから50kmも離れているため距離の割には時間のかかる場所でした。

登山口から股峠を経てろうそく岩方面へ向かう。途中祠が設置されているフリークライミングエリアを過ぎ、FIXを通過すると右上に向かう踏み後が現れる。それをたどると赤いドラム缶が出てくるのでそこが中央稜の取りつきです。

8時半登攀開始。鈴木夫妻組が第1陣で取りつき、自分は富樫さん、前田さんとロープをつなぐ。

1P目Ⅲ級のようなのですが、核心部分はちょっとドキドキ。取りつきのすぐ上に終了点らしき支点が整備されていますが、そこは通過し上の小テラスでピッチを切ったほうがいいみたいです。

2P目、Ⅳ級。フレイクでレイバックする箇所が核心か。7月の小川山でレイバック中に足がすっぽ抜けて墜ちた記憶がよみがえり緊張で体が固まる。今回はフォローだから最悪墜ちても大丈夫と自分にいい聞かせ、祈るような気持ちで登る。フォローであれ墜ちたくはないのですが…。

3P目、Ⅴ級。このピッチが本日の核心。序盤はクラック沿いに足や膝を突っ込みずり上がっていったがその上が核心部分。ここは自分にはフリーでは無理だと思いボルト踏んでA0で上がりました。ボルト1つに立ちこむのが怖いので足がガクガク。スメアしたいが石灰岩のフリクションが信じられず、ビビりました。

4P目Ⅲ級。快適。5P目Ⅴ-。3P目のⅤ級と雲泥の差で簡単。グレードおかしい?6P目Ⅳ級。ここも快適。7P目は確保なしで歩いて上がれます。ちょうど11時半登攀終了。山頂で写真撮影し、下山にかかる。20~30分で駐車場に戻る。

感想

ところどころハラハラしましたが楽しめました。

支点は新しいボルトが打ってあり、取りつきまであっという間。

これでもっとICから近ければ言うこと無しなのですが。
これからの季節は混むそうですが、紅葉の中で気持ちのいいクライミングができるそうです。興味のある方行ってみてはいかがでしょうか。
CL、メンバーのみなさんありがとうございました。

